

盛地申
第1号

「盛岡地本第33回大会発言」及び 「各支部定期大会発言」に関する申し入れ

提出!!



1. 「新たな30年を展望する施策実施に向けた確認メモ」を遵守し、「安全・健康・ゆとり・働きがい」を担保した上で施策実施に向けて労使で議論し、認識を合わせてから施策実施を行うこと。
2. JR東労組に加入していることを理由に、試験・昇進・転勤等に関わる不利益扱いや、一部管理者による利益誘導や労働組合脱退を促すような言動を労使で防止すること。
3. 八戸駅におけるサービス超勤の実態を明らかにし、実態を基に対策を講ずること。また、営業職場の輸送職と営業職の混み運用の実態を明らかにし是正すること。
4. 各系統のエルダー本体勤務枠拡大施策における、この間の実績と今後の考え方を明らかにすること。また、本人希望を考慮し、丁寧に面談を行い、前広に情報提供を行うこと。
5. 盛岡新幹線車両センター駅検査班の女性設備を、現場の声を基に早急に設置すること。
6. 釜石線におけるポイント清掃は、SLの砂等で転換不能が想定されるため、委託会社への教育と作業区分を明確にすること。
7. 防犯カメラの設置については、現場の声を受け止め労使での認識を合わせること。

定期大会で発言があった、効率化や委託拡大に伴っての職場の将来像が明確になっていないことや、全系統における慢性的な要員不足などの課題に対し、団体交渉で真摯に議論し、安全で働きがいがあり、技術継承・人材育成ができる職場を構築する事を求めていきます!!